

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年7月10日

地域課題の解決へ向けた企業のアイデアやノウハウが集う！ 埼玉版スーパー・シティプロジェクト ビジネスピッチ開催

本県は、市町村の持続可能なまちづくりを支援する埼玉版スーパー・シティプロジェクトを推進しています。民の力を市町村のまちづくりに活用するため、地域課題の解決に役立つソリューションを持つ企業等が市町村に提案する「ビジネスピッチ」をイノベーション創出拠点の渋沢MIXで開催します！

● 開催概要

1 日時

令和8年7月31日（金曜日）14時30分～18時00分

2 場所

渋沢MIX（さいたま市大宮区吉敷町4丁目262番18 ekism さいたま新都心 5階）

3 ビジネスピッチとは

官民連携によるまちづくりを推進するため、地域課題の解決に役立つ提案を持つ企業等と市町村をマッチングするイベントです。

企業のソリューションをまちづくりに取り入れ、企業にとっても新たなビジネスチャンスの可能性を広げ、官民連携の拡大を目指します。

4 プログラム

(1) 登壇企業による市町村へのプレゼンテーション（9社）

① 株式会社ローソン

地域共生コンビニで培ったノウハウも活かし、買い場の維持や交流の場となる店舗を拠点として、住民と共に歩むマチづくり構想「ハッピーローソントウン」の実現を目指す。

② 株式会社エンジョイワークス

空き家・公的遊休不動産を利活用した事業に取り組む担い手育成を起点に、地域ビジョンづくりから推進体制・資金調達まで伴走し、エリアの面的再生・まちなか再生を支援する。

③ エニーシステム株式会社

ウェアラブル見守りデバイスで高齢者や避難者の健康状態を 24 時間リアルタイムに把握・一括管理し、安心して暮らせる地域社会を支える基盤を構築する。

④ MONET Technologies 株式会社

移動困難者等に対して、移動手段の確保や遠隔診療を行うモバイルクリニック、オンラインで行政手続きが可能なお出かけ市役所などのサービスの提供をする。

⑤ 株式会社ベスプラ

フレイル（虚弱）予防・生活習慣病予防を実現し、地域の活力維持を目指すため、健康行動で貯まるポイントを地域内で活用する仕組みを作る。

⑥ 株式会社ティービーエム

飲食店・食品工場から排出される未利用油脂ブラウングリース（BG）を再生燃料にアップサイクルし、エネルギーの地産地消の仕組みを構築する。

⑦ 新和環境株式会社

剪定枝等から水素・電気・熱等のグリーンエネルギーを創出し、災害時には非常用電源として地域へエネルギーを供給できる仕組みを構築する。

⑧ 東京ガス株式会社

高効率なガスコージェネレーションと ICT を組み合わせたスマートエネルギーネットワークを構築し、「電気と熱の地産地消」「エネルギーの効率的利用」を通じた地域全体の省エネ・省 CO2 を実現する。

⑨ 株式会社 UPDATER

地域に眠る再生可能エネルギーの価値の活用により収益を創出し、地域(市町村)に市民サービス等として、還元する仕組みを構築する。

(2)交流会（登壇企業も含め、参加者同士の自由な交流の時間です。）

5 ピッチ観覧と交流会参加の申込み

- 対象：県内市町村職員

官民連携や地域課題の解決に関心のある民間企業等

- 定員：80名（市町村40名、企業等40名）＜先着順＞（7月28日締切り）

申込フォーム（こちらをクリックしてください）



※企業のプレゼンテーションはオンラインで同時配信を行います。オンラインでの参加を御希望の場合も上記申込フォームからお申込みください。

（オンライン参加の人数制限はありません。）

- 詳細は埼玉版スーパー・シティプロジェクト ランディングページ（ビジネスピッチ）へ

https://growth.creww.me/9893ca29-4dce-11f1-b1f0-f756d98440a8/business_pitch.html

6 参加費

無料

7 協賛

明治安田生命保険相互会社、サッポロビール株式会社

8 問合せ

(参加申込み、ビジネスピッチの開催に関すること)

埼玉版スーパー・シティプロジェクト委託事務局

電話：070-1674-0468 E-MAIL：sscp-support@creww.me

※埼玉県は、本事業を株式会社地域デザインラボさいたま、株式会社 JTB コミュニケーションデザイン、Creww 株式会社に委託しています。

(埼玉版スーパー・シティプロジェクトに関すること)

埼玉県環境部エネルギー環境課 エネルギー企画担当 田村、那須

電話：048-830-3186 E-MAIL：a3170-01@pref.saitama.lg.jp